

キャラクター名

プレイヤー名

“怒れるまぼろし”アイルウ

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	7
サポートクラス	シャーマン	Lv.1:	バーサーカー	性別	女
称号クラス				年齢	14?
種族	グライアイ			境遇	記憶喪失
出自 (効果)	脱走者			目標	運命

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運	
基本値	14	18	9	8	20	9	7	
ボーナス	4	6	3	2	6	3	2	
クラス修正	0	2	1	1	1	1	0	
他修正						-1		
能力値	4	8	4	3	7	3	2	
								HP75
								MP60
								フェイト5

	装備品	射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	バンドクロスボウ	30m	-1	8	0	0	0	-1	0
左手									
頭部	魔性面					2			
胴部	フェザーアーマー					9		1	
補助	クイックバンド							2	1
装身具	鷹の目								
	能力値		8	0	4	0	3	11	9
スキル	未来装備 魔性面			2				4	
その他									
	総計(右)		7	10					
	総計(左)				4	11	3	17	10
	総計(両)								m
	ダイス数		3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数		所持品
トラップ探知	7			7	+ 3 d		バックパックMPポーション×0
トラップ解除	8		1	9	+ 2 d		サイドポーチハイMPポーション
危険感知	7			7	+ 3 d		ポーションホルダー毒消し×1
エネミー識別	3			3	+ 2 d		ランチボックス万能薬
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d		小道具入れ野菜×4
魔術判定					+ d		チョーク小型ハンマー
呪歌判定	3			3	+ d		筆記用具くさび×5
錬金術判定					+ d		冒険者セット大地の砥石
							HPポーション×0【水の宝珠】
							ハイHPポーション×1シーフズツール
							EXHPポーション×1狂戦士の形見
現在重量：	9						
最大重量：	21	所持金：	5225	預金・借金：			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
グライアイ：ルストミスト	★		パッシブ/メイン		自身	自動成功		
効果：武器痛点でシーン中物防-5								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果：武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SL×2]								
インタラプト	1	-	効果参照	視界	単体		ｼﾝ1	
効果：スキル打ち消し								
インバナム	2	6	効果参照		自身			
効果：武器攻同時。痛点毒SL付与								
アームズマスタリー：両	1		パッシヴ		自身		両	
効果：命中+1D								
バーサーク	5	3	マイナー		自身			
効果：ｼｰﾝ中武器ダメージ+SL*3。ﾘｱ-1D								
未来装備	3		アイテム		自身			
効果：指定装備性能+4								
ソウルヒート	3	3	バーサーク		自身			
効果：自身に狂戦士(SL+1)								
マリグナントソウル	1		パッシヴ		自身			
効果：付与するBS強度+1								
マジギレ	1		パッシヴ		自身			
効果：狂戦士化中ダメージ+1d6								
ダンシングヒーロー	1		判定前		自身		ｼｰﾝ1	
効果：判定+1d6								
エンカレッジ	1		イニシア	20m	単体		ｼｰﾝ1	
効果：即座にメインを行う								
トキシックスピリット	1		ムーブ		自身		ｼｰﾝSL	
効果：付与するBS強度+1								
シックネス	2	6	DR前	20m	単体			
効果：対象の攻撃に[衰弱(SL)]								
バリエントフォーム	1	-	セットアップ		自身			
効果：ｼｰﾝ中ダメージ+1d6								

“怒れるまぼろし”
遺産
支配と抑制と、途方もない絶望感。

目が覚めて、覚えていたのはそれだけで。名前を尋ねるその少年に告げられたのは、“怒れるまぼろし”ぐらいだった。それは名前だった気がする。わたしの、名前。でも、わたしはわたしがわからなかった。なのに、『遺産を探す』こと。そしてそのための自分の能力と、手にした武器の扱い方だけは、異様に鮮明で。

アイルウなんてどうかな
コッコロと申します。
お前は今日から、俺の奴隷だ！

告げられた言葉。与えられた名前。役職。わたしの中の何もないところにそれは入ってきて、綺麗に収まって。身体を撫でる彼の手の平から伝わる熱が、妙に心地よくて。ゆっくりと体の中が熱くなるのを感じて。生きているって思えた。だから、わたしはここに生きています。そして、彼らと共に……遺産を見つけて見せます。
～～～

記憶を失い、行き倒れていた所を助けられた少女。呼び難い名前しが覚えてなかった為、発見者よりアイルウと名付けられた。第一発見者時計坂ヒロ君は助けたアイルウの事を奴隷に任命した。当人はそのことをあまり悪くは考えておらず、“何か途方もないもの”に怯えなくてもよい日々を良しとしている。

発見された際に携えていた弓矢の扱いに長けており、扱おうと思えば他にも大剣でも大斧でも何でも振るえる。

キャラクター名

プレイヤー名

“怒れるまぼろし”アイルウ

所持品

[illegible]